

登園書

組 園児氏名

病名 【 _____ 】

感染症の集団発症や流行を出来るだけ防ぐことで、園児たちが一日中快適に生活できるよう

下記の感染症について治癒証明書の提出をお願いいたします。

感染力のある期間に配慮し、集団で園生活が可能な状態となつてからの登園にご配慮ください。

登園停止の期間については、症状により医師に伝染の恐れがないと認められたときはこの限りではありません。

病名	感染しやすい期間	登園の目安
インフルエンザ (鳥・新型等を除く)	症状がある期間（発症前24時間から 発病後3日程度までが感染力が強い）	発症した後5日を経過し、かつ、解 熱をした後3日を経過するまで
新型コロナウイルス 感染症	症状がある期間（発症前24時間から 発病後3日程度までが感染力が強い）	発症したあと5日を経過し、かつ、 症状が軽快した後1日を経過するま で
咽頭結膜炎 (プール熱)	発熱、充血等症状が出現した数日間	主な症状が消え2日経過してから
流行性角結膜炎	充血、目ヤニ等の症状が出現した数日間	主な症状が消え2日経過してから
帯状疱疹	水疱を形成している間	すべての発疹が痂皮化（かさぶた） してから

溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と 開始後1日間	抗菌薬内服後48時間経過している こと
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と 開始後数日間	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	手足や口腔内に水疱・潰瘍（かいよう） が発症した数日間	発熱や口腔内の水疱・潰瘍が消失 し、普段の食事がとれること
ウイルス性胃腸炎 (ノロ、ロタ アデノウイルス等)	症状のある間と、症状消失後1週間 (量は減少していくが数週間ウイルスを 排泄しているので注意が必要)	嘔吐がなく下痢が固形便に移行し、 普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	急性期の数日間 (便の中に1ヶ月程度ウイルスを排泄し ているので注意が必要)	発熱や口腔内の水疱・潰瘍が消失 し、普段の食事がとれること
RSウイルス感染症	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身状態が良 いこと
突発性発疹		解熱してから24時間が経過し機嫌 がよく全身状態が良いこと